

“認知症予防から健康促進へ”「ミュージックフープ」を活用した新たな高齢者介護予防事業

■**取組の目的** 当社は音楽教室運営40年以上の経験と実績を生かし、歌や楽器を用いた「音楽療法」「生涯学習音楽指導員」「音楽レクリエーション」という独自の技法を組み入れた音楽介護予防事業を行政と契約・実施してきた。今回新たに運動補助具と楽器を兼ねた当社オリジナル商品「ミュージックフープ」を取り入れ、音楽と運動を組合わせた新しいプログラムで介護・認知症予防教室や高齢者の健康をより促進する事業を展開し、全九州の健康寿命の延伸と活性化に貢献していきたいと考えている。

■**概要** 運動の介護予防教室は「きつい」「痛い」「苦しい」等、運動習慣が無い高齢者は予防教室が続かないが、当社の新プログラムは独居・昼間一人高齢者・虚弱体質・うつ・閉じこもり等で今まで予防教室に参加されない方にも有効であるとして、現在福岡・佐賀の26行政から年間1500教室以上を業務受託している。

今後は、地域主催の介護予防教室のウエイトも高まり、ビジネスチャンスが更に広がる



“認知症予防から健康促進へ”「ミュージックフープ」を活用した新たな高齢者介護予防事業

■ 将来展望

今後は、2025年問題として「地域包括ケアシステム構築」が急務とされている。これまでは市町村との契約で介護予防事業を進めてきたが、**今後は地域の自主コミュニティとの契約で進める介護予防事業のウエイトが高まり、ビジネスチャンスが更に広がる**ことが予想される。当社でカバー出来ない地域へは**今後フランチャイズ展開を計画している**。



楽器兼運動器具のミュージックフープ



フープのエビデンスを九大病院で検証



第45期 経営計画発表会  
(音楽介護予防事業従事者)

株式会社フカノ楽器店

代表取締役 深野 俊雄

所在地：福岡市南区

設立：昭和43年（1968年）

資本金：1,000万円

従業員：85名（講師含む）